

# 「DVP決済方式の推進と清算機能の活用等に関するワーキング・グループ」 の設置について

平12.6.16  
証券受渡・決済制度改革懇談会

## 1. 設置の趣旨

DVP決済の導入に際し、資金・証券の決済事務処理を効率的に行うためには、清算機関を通じるネットィング機能が必要であるが、これに関連して清算機関の法的位置付けの明確化、清算機関の参加者による資金の効率的な利用を可能にするとともに、各種リスク対策がセーフ・ガードとして法的にも機能する措置の整備等に関する諸問題についての検討が必要である。

そこで、証券受渡・決済制度改革懇談会の下に、「DVP決済方式の推進と清算機能の活用等に関するワーキング・グループ」を設置して、DVP決済方式を推進するに当たっての清算機関の法的位置付け、担保法制等の法制上の問題、清算機能の在り方等について検討を行う。

## 2. 検討事項

DVP決済方式の推進と清算機能の活用について

- (1) 清算機関の法的位置付け、担保法制などの法制上の問題
- (2) 証券・資金のセーフ・ガード措置、各種リスク対策措置の管理方法など清算機能に係る問題
- (3) 清算機関の連携・統合に係る問題
- (4) 清算機関への間接参加者への対応に係る問題
- (5) 国債決済の円滑なRTGS化のための清算機能の問題

## 3. ワーキングの構成

- (1) 本ワーキングの人数は15人程度とする。
- (2) 本ワーキングには、座長及び座長代理を置く。
- (3) 本ワーキングには、オブザーバー若干名を置く。

## 4. 検討期間

当面、平成12年9月末を検討期間の目途とする。

以 上

## DVP決済方式の推進と清算機能の活用等に関するワーキング・グループ

座長	神作裕之	(学習院大学)	法学部教授)
委員	青木周平	(日本銀行)	信用機構室決済システム課長)
"	伊井勝也	(東京三菱証券)	事務管理部課長)
"	井上俊雄	(リーマン・ブラザーズ証券)	株式業務部課長)
"	角田博	(経済団体連合会)	経済本部長)
"	金田尚武	(大阪証券取引所)	業務本部 決済管理グループリーダー)
"	北村淳一	(日興リモン・スミス・ハートニ証券)	業務本部シア・ハイスプレジデント)
"	清永浩一郎	(日本生命保険)	証券管理部課長)
"	黒住吉史	(みずほ銀行)	証券・IB企画部参事役)
"	重田修	(大和証券投資信託委託)	企画室次長)
"	篠田智幸	(野村証券)	決済部業務課長)
"	清水寿二	(東京証券取引所)	決済管理部課長)
"	下牧政文	(三菱信託銀行)	証券グループ グループマネージャー)
"	寺田尚之	(日本証券業協会)	店頭市場部課長)
"	長澤利治	(UFJ銀行)	決済業務部部長代理)
"	永原幸	(UBSウォール・ストリート証券)	オペレーションズ・ディレクター)
"	長谷川光洋	(証券保管振替機構)	企画部課長)
"	迎田秀記	(三井物産)	財務部 企画業務室マネージャー)
"	吉田聡	(大和証券イスエムビシー)	経営企画部次長)
オブザーバー	長崎幸太郎	(金融庁)	総務企画局 市場課 課長補佐)
"	荻野昭一	(金融庁)	総務企画局 市場課 課長補佐)
"	金子直史	(法務省)	民事局 参事官)
"	大熊勇	(農林中央金庫)	市場業務管理部 副主事)
"	池田修三	(信金中央金庫)	市場事務部 次長)

(計24名)